

令和 2 年 1 1 月 2 日

令和 2 年度宮城県民間非営利活動促進委員会決定第 1 号

W e b 会議システムを利用した会議への出席について

(W e b 会議システム利用の可否)

第 1 会長が必要と認めるときは、委員（議事に関係のある臨時委員を含む。以下同じ。）は、W e b 会議システム（映像と音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話をすることができるシステムをいう。以下同じ。）を利用して会議に出席することができる。

(出席の取扱い)

第 2 W e b 会議システムによる出席は、宮城県民間非営利活動促進委員会運営要綱第 4 条第 2 項から第 4 項に規定する出席として取り扱うものとする。ただし、W e b 会議システムの利用においては原則的に映像及び音声が即時に他の委員に伝わり、適時的確な意見表明を委員相互で行うことができる環境を整えることとする。

(退席の取扱い)

第 3 W e b 会議システムの利用において、映像及び音声を送受信できなくなった場合には、当該 W e b 会議システムを利用する委員は、映像及び音声を送受信できなくなった時刻から退席したものとみなす。

(W e b 会議に出席する場合に確保すべき環境)

第 4 W e b 会議システムによる出席は、できる限り静寂な個室その他これに類する施設で行わなければならない。

(会議の非公開に関する取扱い)

第 5 審議会等の会議の公開に関する事務取扱要綱（平成 11 年 6 月 18 日県情公第 42 号総務部長通知）第 4 条により会議が非公開で行われる場合は、委員以外の者に視聴させてはならない。

(その他)

第 6 宮城県民間非営利活動促進委員会運営要綱第 5 条により置かれた拠点部会の W e b 会議システムを利用した会議への出席については、第 1 から第 5 までの規定を準用する。